

# ～ 農業者コスト抑制対策の実施～

## 農業の再生産に対する支援対策

### ～畜産事業における対策～

繁殖雌牛増頭対策について

- ①加速化事業（国）154 百万円／699 頭
- ②自家保留牛 1 頭あたり 5,000 円助成／助成総頭数 759
- ③生産性向上対策（イーブリードの助成）1 回あたり 1,000 円助成／助成総回数 1,445 回
- ④異常産ワクチン対策 1 回接種あたり 1,000 円助成／助成総回数 1,398 回
- ⑤損耗防止対策（子牛へのワクチン接種）1 頭あたり 250 円助成／助成総頭数 6,246 頭

### ～経済事業における対策～

- ①さとうきび・原料用甘藷生産性向上対策  
さとうきび（1 芽苗・2 芽苗助成 1,492 千円）
- ②澱粉原料用甘藷・青果用甘藷生産安定対策  
澱粉原料用甘藷・青果用の苗助成 1,486 千円  
育苗ハウス・資材・一部助成 510 千円  
「基腐れ」軽減対策 バイデルマ資材助成 2,076 千円
- ③園芸品目の安定生産対策  
新規品目の検討（しきみ・オクラ・ショウガ・ニラ 525 千円）
- ④花卉・果樹品目安定生産  
ハウス補修・苗木助成・微生物農薬 1,800 千円
- ⑤鳥獣害対策（シカ・ヒヨドリ）  
ネットの一部助成 936 千円
- ⑥スマート農業支援  
ドローンによる農薬の試験散布  
きびトラの普及推進一部助成 300 千円
- ⑦廃プラ助成  
廃プラ処理料金の一部助成 2,608 千円
- ⑧各種団体・組織育成対策助成  
76 団体・29 組織に対して 18,199 千円助成
- ⑨部会組織肥料予約結集推進対策の実施  
1 袋あたり 10 円～50 円助成（種子島 9 部会・屋久島 1 部会）
- ⑩大口取引先への事業利用分量に応じた購買資材価格の値引き及び助成  
乾草大口需要対策（1 個あたり 45 円～100 円助成）  
肥料大口需要対策（1 袋あたり 40 円助成）  
肥料大規模農家対策（1 袋あたり 100 円～250 円助成）  
予約肥料・飼料の単価値引き（全品目 1 袋あたり 22 円～27 円値引き）  
春肥予約肥料自己取り助成（1 袋あたり 30 円～40 円値引き）  
予約農薬の単価値引き（予約全品目 5% 価格引き下げ）
- ⑪株出し用マルチフェアによる価格引き下げ（1 本あたり 198 円引き下げ）
- ⑫飼料用肥料特別販売フェアによる価格引き下げ  
（取扱品目 2 品目、100 円～200 円価格引き下げ）
- ⑬南九州 3 県合同仕入による農業機械の販売（取扱品目 1 品目、30% 価格引き下げ）

